

## 八峰町あきた結婚支援センター登録料助成事業

(登録料1万円を助成します!)

町では、町内に在住する独身男女の出会い・結婚に向けた取り組みを応援するため、「あきた結婚支援センター」が実施するマッチング事業に係る登録料1万円を助成します。

希望者は県内3箇所にある結婚支援センターのいずれかで登録してください。

- ①北センター 大館市字中町5 旧正礼竹村ビル2階
  - ②中央センター 秋田市中通6-7-36 フォーラムアキタ1階
  - ③南センター 横手市四日町6-8 横手市横手地域局向
- (問合せは、各センター共通の専用ダイヤル 0800-800-0413)

### <申請書類>

1. 申請書「八峰町あきた結婚支援センター登録料助成金の交付申請について」  
※申請書は各支援センター窓口、町のホームページからもとることが可能です
2. 支援センターが発行した領収書
3. 受取先となる本人名義の金融機関等が確認できる書類 (通帳の写し)

## ◆結婚サポーターを募集します◆

秋田県の婚姻率は、平成12年以来、11年連続で全国最下位となっています。  
また、平成22年の平均初婚年齢は「夫 30.2歳」「妻 28.4歳」となっており、年々上昇傾向にあります。  
県では、少子化の要因の一つである未婚化・晩婚化対策のため、出会いや結婚を希望する独身の方々をサポートする「出会い・結婚支援活動」を行うボランティアとして『結婚サポーター』を募集します。

### 1. 結婚サポーターの活動内容

秋田県に登録し、各地域でボランティアとして、主に次のような「出会い・結婚支援活動」を行います。

- 出会いや結婚に関するお世話やアドバイス
  - あきた結婚支援センターの紹介や出会いイベント等に関する情報提供
  - 出会いイベントの企画・開催のお手伝い
- ※「秋田県少子化対策応援ファンド事業」の利用が可能です

### 2. 活動期間

登録の日から2年後となる日の属する年度末 (更新あり)

### 3. 申込方法

「結婚サポーター応募用紙」に必要事項を記入の上、役場企画財政課企画係まで提出してください。

※「結婚サポーター応募用紙」は企画財政課窓口、町のホームページからもとることが可能です

### 4. 活動までの流れ

- ① 役場を通じて応募し、「あきた結婚支援センター」の研修を受講して頂きます。  
(研修は八峰町役場で、2時間程度行います)
- ② 研修後、県から「身分証」を交付します。また、「あきた結婚支援センター」のウェブサイトにサポーターのお名前とお住まいの市町村名を掲載し、地域の皆さんにPRします。
- ③ 活動開始

報酬、交通費等はありませんので、ボランティアとして活動して頂ける方のご応募をお待ちしております!

「あきた結婚支援センター」については下記のホームページをご覧ください。

<http://www.sukoyaka-akita.com>

【問合せ先 八峰町企画財政課 企画係 TEL: 76-4603】



鹿の浦でみられる素波里安山岩

### 素波里安山岩と白瀑神社と日本酒と

白瀑神社は、台地に刻まれた谷の奥深くにあり神秘的な雰囲気があります。神社名の由来にもなっている白瀑は、たいへん豪快な滝で迫力がありますね。この滝を作っている岩をご覧になったことはあるでしょうか? 無数の角ばった凹凸といい、その荒々しいたざまいといい、鑑賞の価値のある味わい深い岩だと思えます。

この岩は、専門家から「素波里安山岩」と呼ばれています。  
この岩はどうやってできたのでしょうか? 話は突然何百万年もさかのぼります(正確には300万年前から1000万年前)。このころ、八峰町は海の底でした。その海底には泥や砂がゆつくりとたまっていました。そこにマグマがあがってきて火山活動がはじまります。噴火した場所は、海底ですので、海底火山ということになります。その一部が白滝で見えているというわけです。

このようにしてできた海底火山でできた岩が、「素波里安山岩」と呼ばれています。素波里とは地名(藤里町の素波里ダムの素波里です)、安山岩は岩石の種類です。

「素波里安山岩」は、樺の海岸から、泊川、葉師山にかけて広がっています。岩そのものが見える場所は海岸や滝などに限られますが、八峰町の多くの方がこの安山岩の上で暮らしています。素波里安山岩にはとても人の役に立つ良いことが二つあります。

一つはたいへん固い地盤になっていることです。これは白滝で岩を見るとなるほど納得していただけると思います。私事になりますが、私の住む秋田市の地盤はやわらかくて、地震の時、揺れが大きく

なります。そんな私から見ると八峰町は地盤が固くてうらやましい……。

また、素波里安山岩は他の岩石に比べるとスキマや穴や割れ目が多くあります。実はこのようなスキマや穴や割れ目には水が入りこみやすいので、素波里安山岩の中には地下水がたまります。山本台名会社でつくられる「白瀑」は、素波里安山岩からわきだしてくる水を、酒蔵までひいて作られています。このわき水はとてもやわらかい口当たりですが、お酒にもその特徴がでているような気がします。というわけで、「素波里安山岩」は「地盤」、「水」という面でもくらしに役立っているのです。さて、今晩は、白瀑神社を思い浮かべながら「白瀑」を飲んで、「素波里安山岩」の恵みを味わうこととしましょう。つまみは、もちろん八峰町の野菜と魚。どうもごちそうさまです。



白瀑の崖は素波里安山岩

秋田大学教育文化学部 教授 林 信太郎

〒018-2612

秋田県山本郡八峰町八森字ノケソリ116

旧岩館小学校内

TEL 0185-78-2427